

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当地区である左近山地区、市沢地区は、高齢・障がい・子どもについて様々な課題を抱えている地域です。両地区とも高齢化が進んでおり、独居世帯、老々介護世帯が多くあります。また、認知症・8050問題も目立ち始めている為、高齢者の見守り体制に加え複合的な支援の構築が急務となっています。障がいの分野では、精神障がいのある方や知的障がいのある子と年老いた親子世帯等、どこのサービスにも繋がっていないケースが潜在しています。子育ての分野では、虐待や貧困、療育困難といった支援が必要な家庭が多くなっています。地域が力を発揮できるよう支援を行い、また専門職が行う支援を合わせることで、課題解決に向けた連携を進めていきます。

今年度の重点的な取組

新規
継続

— 具体的な取組内容 —

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザが対象を問わず相談を受ける役割があることを、地域に出向き周知する。 また、65歳以前の方へのアプローチ対象事業を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自主事業に関して地域のニーズ把握をもとに、誰もが興味を持つような新しい視点での企画・立案を行い、新規参加者の輪を広げていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	支えあいネットワークの場を活用し、地域が自発的に地域課題の解決に向けた活動が行えるよう、支援する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域に出向き、個人的生活課題や地域課題を中心に、地域活動が行われている分野以外のニーズ把握や情報を収集する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症サポーター養成講座開催の他、地域の会合に出向き認知症についての普及啓発に努める。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

新型コロナウイルスの影響により生活様式が変わったことで、ケアプラザが地域の方の生活に根付き、心のよりどころの一つとなっていることや、会う事はできなくてもお互いを思い遣るといった目に見えない繋がりが大切であることを実感した。できる限りの方法で地域の声をくみ取り、地域の方が交流できる事業を可能な形で展開することができた。コロナ禍により活動できない地域の団体も多かったが、団体の活動本来の目的を見つめなおす機会としての後方支援を行った。地域住民に対し認知症啓発や見守りの必要性を伝えることで、地域の見守り意識が高まってきており、住民からの相談・情報提供などにより必要な支援へと早期に繋げることができた。支えあいネットワークを活かし、地域課題の共有や解決に向けての意見交換の場となるよう関わってきた。民生委員や地域のボランティア団体などと連携をとり、今後も地域が力を発揮できることを重点に置いた、住民主体の地域づくりに繋がる支援を継続していきたい。

区からのコメント

・住み慣れた地域で長く生活が続けられるよう、様々なライフステージに着目し、それぞれに向けた事業を多職種協働で企画・実施できています。引き続き、横の連携を活かした事業を期待しています。
 ・コロナ禍で制限が多い中、改めて事業の意味を考え、発想を転換してできることを工夫して実施できています。他の地域ケアプラザにとっても参考となる事例だと思いますので、共有をお願いします。
 ・地区別計画に主体的に関わり、地域の情報共有や課題検討の場を充実させることができたと思います。今後も地域が一体となって目指す姿や課題解決に取り組めるよう、ネットワークの強化・発展への支援に期待をしています。
 ・地域特性である大規模団地において、急増する単身高齢者や高齢世帯の権利擁護等に関する複雑な相談に対し、決して多くはない社会資源を生かしながら、丁寧に取り組んでいます。今後も地域ケア会議等で地域住民と連携し、地域資源を生かした問題解決をお願いします。
 ・地域との信頼関係が築けており、ケアプラザが地域の福祉の中心との意識が浸透してきていると強く感じます。今後も地域との信頼関係を大切に、地域の課題解決に取り組んでください。

令和2年度 横浜市左近山地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公正・中立性の確保については、決められた手順を常に意識し遵守することで公正・中立性の確保に繋げていく。相談業務においては、事業所一覧表やホームページを活用し、公平でありながら相談者が困らない対応を心がけていく。	事故防止及び個人情報保護について、当法人の研修委員会・事故防止委員会が中心となり勉強会を実施していく。また、区所長会で共有される横浜市記者発表資料も職員間で共有する。職員全員からの個人情報保護契約書を法人へ提出。ミーティング時等に継続的な注意喚起をしていく。
実績	総合事業では、事業所一覧やホームページ等を活用し、公正・中立性を踏まえた対応を行った。利用者が選定した事業所については、その理由と名称を一覧にし、公正・中立性の明確化に努めた。	研修委員会が中心となり勉強会を開催。実際に起きた事例にも触れる事で危機意識の向上が図れた。区所長会で共有される事例についても事業所内で随時周知・啓発が図れた。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者と達成可能な目標を話し合っ設定し、具体的にどのように取り組んでいきたいか、そのためにサービスBやその地域のインフォーマルサービスも検討し、心身機能・活動・参加を意識してアプローチする支援ができる。	利用者の意思を尊重し、心身の状況、その置かれている環境に応じて、利用者が自立した日常生活を営むことが出来るように支援をしていく。適正な保健医療サービス及び福祉サービスが多様な事業所から総合的かつ効率的に、特定の種類や事業所に偏ることのないように公正中立に支援をしていく。各関係機関と綿密な連携を図り、総合的に支援をしていく。
利用料金・実費負担	介護予防支援を受ける場合にあっては、介護保険法の規定により定められた介護予防支援に係る費用の額	居宅介護支援を受ける場合にあっては、介護保険法の規定により定められた居宅介護支援に係る費用の額。 交通費: 通常のサービス実施地域を超えた所から片道1km当たり¥100円。
職員体制	主任介護支援専門員1名・看護師1名・社会福祉士2名・介護支援専門員1名	主任介護支援専門員(管理者)・介護支援専門員4名(管理者兼務・常勤専従2名・非常勤専従1名)
契約者数	243名 (事業対象者…8名、要支援1…92名、要支援2…143名)	要介護1→30名 要介護2→46名 要介護3→23名 要介護4→10名 要介護5→4名 (要支援1・2→15名)

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	誰もが住み慣れた地域で生活が続けられるように介護老人保健施設の専門家と連携を深め、機能訓練を重視した援助を行い、利用者の自立支援・重度化防止を目的とした処遇に取り組めます。		

実施体制	【実施日数】 365日 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】 	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	介護保険の1割・2割・3割(所得による) 昼食費900円(おやつ代含む)		
職員体制	生活相談員2名・介護職員12名・看護職員4名・運転手7名・調理員6名・清掃員1名		
契約者数等	【延べ利用者数】 11,548 名 【契約者数】 114 名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市左近山地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,948,334	100,000	15,048,334	15,048,334	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	192,890		192,890	17,000	175,890	
雑入	28,000	0	28,000	13,205	14,795	
印刷代	21,000		21,000	1,774	19,226	
自動販売機手数料	7,000		7,000	11,431	△ 4,431	
その他			0	0	0	
その他	3,990,000		3,990,000	3,990,000	0	
収入合計	19,159,224	100,000	19,259,224	19,068,539	190,685	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,250,000	0	9,250,000	9,211,173	38,827	
本俸	6,107,391		6,107,391	6,063,938	43,453	
社会保険料	686,781		686,781	685,598	1,183	
手当計	2,306,632		2,306,632	2,307,293	△ 661	
健康診断費	62,548		62,548	68,682	△ 6,134	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	86,648		86,648	85,662	986	
その他			0	0	0	
事務費	2,032,755	0	2,032,755	2,106,394	△ 73,639	
旅費	10,265		10,265	0	10,265	
消耗品費	796,173		796,173	996,355	△ 200,182	
会議備い費			0	0	0	
印刷製本費	252,243		252,243	198,983	53,260	
通信費	267,595		267,595	238,004	29,591	
使用料及び賃借料	4,200	0	4,200	4,200	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,200		4,200	4,200	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	55,719		55,719	59,265	△ 3,546	
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	26,485		26,485	20,350	6,135	
リース料	429,228		429,228	0	429,228	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	190,847		190,847	589,237	△ 398,390	
事業費	234,890	0	234,890	107,802	127,088	
運営協議会経費	42,000		42,000	3,227	38,773	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	192,890		192,890	104,575	88,315	
その他			0	0	0	
管理費	6,242,579	0	6,242,579	4,132,168	2,110,411	
光熱水費	4,415,457		4,415,457	2,612,440	1,803,017	
清掃費	440,118		440,118	307,559	132,559	
機械整備費	136,787		136,787	108,035	28,752	
設備保全費	906,592	0	906,592	731,513	175,079	
空調衛生設備保守	310,977		310,977	245,561	65,416	
消防設備保守	31,136		31,136	40,392	△ 9,256	
電気設備保守	390,904		390,904	317,087	73,817	
害虫駆除清掃保守	4,274		4,274	6,813	△ 2,539	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	169,301		169,301	121,660	47,641	
共益費			0	176,455	△ 176,455	
その他	343,625		343,625	196,166	147,459	
修繕費	474,000		474,000	104,280	369,720	
公租公課	925,000	0	925,000	921,117	3,883	
事業所税			0	0	0	
消費税	925,000		925,000	921,117	3,883	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他		100,000	100,000	339,130	△ 239,130	Wi-Fi整備費
支出合計	19,159,224	100,000	19,259,224	16,922,064	2,337,160	
差引	0	0	0	2,146,475	△ 2,146,475	

自主事業費 収入	192,890	0	192,890	17,000	175,890	
自主事業費 支出	192,890	0	192,890	104,575	88,315	
自主事業 収支	0	0	0	△ 87,575	87,575	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	7,000	0	7,000	11,431	△ 4,431	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,200	0	4,200	4,200	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	2,800	0	2,800	7,231	△ 4,431	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市左近山地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,866,519	0	28,866,519	28,866,519	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	148,000		148,000	148,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	83,815		83,815	0	83,815	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	148,000		148,000	0	148,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	0	315,000	
雑入	8,900	0	8,900	5,660	3,240	
印刷代	3,000		3,000	761	2,239	
自動販売機手数料	5,900		5,900	4,899	1,001	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	35,365,234	0	35,365,234	34,815,179	550,055	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,103,000	0	31,103,000	31,121,207	△ 18,207	
本俸	17,288,067		17,288,067	18,533,210	△ 1,245,143	
社会保険料	3,527,778		3,527,778	3,654,758	△ 126,980	
手当計	9,658,498		9,658,498	8,223,203	1,435,295	
健康診断費	185,121		185,121	247,943	△ 62,822	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	443,536		443,536	462,093	△ 18,557	
その他			0	0	0	
事務費	951,267	0	951,267	4,517,117	△ 3,565,850	
旅費	22,892		22,892	4,526	18,366	
消耗品費	265,407		265,407	426,827	△ 161,420	
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	146,266		146,266	113,787	32,479	
通信費	214,288		214,288	198,711	15,577	
使用料及び賃借料	4,200	0	4,200	4,200	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,200		4,200	4,200	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	44,178		44,178	59,265	△ 15,087	
職員等研修費	28,326		28,326	55,200	△ 26,874	
振込手数料	18,492		18,492	19,470	△ 978	
リース料	145,851		145,851	0	145,851	
手数料			0	3,250,316	△ 3,250,316	
地域協力費			0	0	0	
その他	61,367		61,367	384,815	△ 323,448	
事業費	1,176,815	0	1,176,815	180,065	996,750	
協力医	630,000		630,000	84,000	546,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	83,815		83,815	2,707	81,108	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	148,000		148,000	83,421	64,579	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	9,937	305,063	
その他			0	0	0	
管理費	2,008,152	0	2,008,152	1,098,411	909,741	
光熱水費	1,522,423		1,522,423	694,446	827,977	
清掃費	117,003		117,003	81,753	35,250	
機械警備費	36,363		36,363	28,717	7,646	
設備保全費	241,012	0	241,012	194,447	46,565	
空調衛生設備保守	82,671		82,671	65,273	17,398	
消防設備保守	8,276		8,276	10,736	△ 2,460	
電気設備保守	103,921		103,921	84,287	19,634	
害虫駆除清掃保守	1,136		1,136	1,811	△ 675	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	45,008		45,008	32,340	12,668	
共益費			0	46,904	△ 46,904	
その他	91,351		91,351	52,144	39,207	
修繕費	126,000		126,000	27,720	98,280	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	35,365,234	0	35,365,234	36,944,520	△ 1,579,286	
差引	0	0	0	△ 2,129,341	2,129,341	

自主事業費 収入	546,815	0	546,815	0	546,815	
自主事業費 支出	546,815	0	546,815	96,065	450,750	
自主事業 収支	0	0	0	△ 96,065	96,065	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	5,900	0	5,900	4,899	1,001	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,200	0	4,200	4,200	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	1,700	0	1,700	699	1,001	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市左近山地域ケアプラザ

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	4,797	2,930	1,867	3,619	3,175	444	25,095	23,927	1,168	95,541	104,102	-8,561	13,809	15,046	-1,237
その他	0	167	-167	0	181	-181	495	669	-174	1,112	2,055	-943	0	296	-296
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
認定調査料			0			0	495	315	180			0			0
感染対策費用助成金		167	-167		181	-181		348	-348		1,470	-1,470		212	-212
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0		6	-6	1,112	585	527		84	-84
収入合計(A)	4,797	3,097	1,700	3,619	3,356	263	25,590	24,596	994	96,653	106,157	-9,504	13,809	15,342	-1,533
支出															
人件費			0			0	30,664	26,480	4,184	71,435	68,720	2,715	10,325	9,933	392
事務費			0			0	1,156	1,720	-564	4,312	3,788	524	623	547	76
事業費			0			0	81	113	-32	11,068	12,122	-1,054	1,600	1,753	-153
管理費			0			0	0	0	0	5,505	6,919	-1,414	796	1,000	-204
その他			0	0	0	0	0	109	-109	0	118	-118	0	17	-17
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
減価償却費			0			0		109	-109		118	-118		17	-17
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	0	0	0	31,901	28,422	3,479	92,320	91,667	653	13,344	13,250	94
収支(A)-(B)	4,797	3,097	1,700	3,619	3,356	263	-6,311	-3,826	-2,485	4,333	14,490	-10,157	465	2,092	-1,627

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	KTS(健太郎と楽しくしゃべろう)	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	左近山、市沢地区の高齢者が自分の居場所を見つけ、ざっばらんにお話ができる。集まってきた参加者同士が仲間意識を持ち、他の事業でボランティア活動が出来、生きがいや役割を持って社会参加ができる。	5:地域		月1回、近況報告や参加者がやりたいことを実施。高齢者1人1人ができることを大切にする意識で開催する。また、発展させる為、生活支援体制整備事業について理解してもらうことで自発的なサロン等の開催を目指す。	11	63
2	シネマカフェ	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	閉じこもりがちの方が外出できる機会をつくる。日頃から他者とのコミュニケーションが少ない方でも、映画が参加者同士の会話や交流のきっかけとなり、孤立解消と介護予防につながる。	1:高齢者		地域の方を対象とした映画の上映会。春と秋の気候の良い時期に開催を予定。	0	0
3	なんでも会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	日々のできごと、思っていることなど参加者が自由になんでも意見を言うことができる場をつくり、新しいことへの気付きや交流の機会とする。	1:高齢者		地域の方を対象とした交流会。第2木曜日に開催。	4	21
4	マイナス10歳教室	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	頻尿や尿漏れが気になって旅行や買い物、お食事会などに行きたくないという方は多い。筋肉を作る栄養の勉強と運動を行うことで心身の不安を軽減し外出の自信に繋げる。	1:高齢者		外部講師による骨盤底筋群を鍛える運動と、筋肉を作る栄養の勉強等。令和2年5月以降、第2・第4火曜日に開催予定。	4	48
5	認知症サポーター養成講座	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民の方が認知症に関する正しい知識と対応方法を知り、それにより認知症の方の社会生活を地域全体で見守り、サポートしていけるようになる。またそのような視点を持っていただく。	5:地域		認知症の基礎知識や対応方法などをテキスト・DVDを用いて学ぶ。年間に数回開催。開催時期は地域の要望などを伺いながら調整。	1	24
6	協力医相談会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	高齢者が日常生活において困っていることを医師に気軽に相談できる場所を作る。内容によって講演会に発展させていくことも検討。	1:高齢者		ケアプラザ協力医による個別の相談会。毎月第1・第3火曜日に開催。地域住民のニーズに合わせた講演会の実施も検討していく。	3	3
7	脳トレ教室	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の予防と楽しみづくり。読み書き計算・音読など適度に脳を使う課題を行うことで脳の活性化を図る。毎週実施することで居場所・楽しみづくりに繋がる。	1:高齢者		先生役のボランティアの方と対面にて公文の教材(読み書き計算等)の実施。毎週火曜日に開催。	0	0
8	笑顔の会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症や介護に関する悩みを話し合う場だけではなく、家族や本人が癒され笑顔になる場所としても機能するために楽しみになる活動を行うことを目的としている。	5:地域		外出プログラムや施設見学会の実施。奇数月に開催。	0	0
9	ミュージックタウン	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の方とその介護者が外に出る機会を作り、家族以外の方との交流を持つ。音楽療法を取り入れた内容により、楽しみながらコミュニケーションや介護者の精神的な負担の軽減を図る。	1:高齢者		専門職による音楽療法。歌をメインとし、楽器などを用いて参加者同士の交流を図る。第4金曜日に開催。	2	6
10	レコードカフェ	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	閉じこもり予防と交流・居場所づくりの場として、エリアを問わない参加自由なカフェを開催する。音楽と淹れたての美味しいコーヒーを通して参加者同士の交流、自分の時間を楽しむ。	1:高齢者		レコード鑑賞会。お茶とお菓子を用意し、カフェの雰囲気の中で音楽を楽しむ。第4木曜日に開催。	0	0
11	喫茶みっかぼーず	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方の多世代間交流の場。外に外出する、ケアプラザを知るきっかけづくり・居場所づくり・仲間づくりにより、地域で顔の見える関係をつくることを目的とする。	5:地域	1	・年9回/毎月第1日曜日 13時～15時 ・参加費 200円 ・季節のお菓子、飲み物を提供 ・職員によるレクリエーションまたは外部依頼したレクリエーションを実施	0	0
12	親子で体操 すてっぷ	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のスキンシップを図る。楽しみながら体力を補う。親子共に仲間づくりの場・情報交換の場。集団行動をする事で、ルールを学ぶ場とすることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		・年10回/毎月第4木曜日 10時～11時 ・参加費 200円(保険代込み) ・音楽、用具を用いリズム感やバランス感覚を養う体操や運動 ・手足を使い、楽しみながら運動能力を養う	0	0
13	親子でリズム 1・2☆ジャンプ	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	園児親子の放課後支援。楽しみながら体力を補う。親子共に仲間づくりの場・情報交換の場。集団行動をする事で、ルールを学ぶ場。子育て中の母親の運動するきっかけづくりの場とすることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		・年10回/毎月第3日曜日 15時45分～16時45分 ・参加費 200円(保険代込み) ・リズムダンスや、用具を用い体を動かす ・親のストレッチ、筋トレを行う	3	31

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	ママ改造計画 SASA☆GAGAスクール	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代の健康維持・健康意識向上やリフレッシュの場。居場所づくり、仲間づくりや情報交換の場とすることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児	5	・年11回/毎月第2金曜日 12時30分～13時30分 ・参加費 300円(保険代込み) ・ストレッチやボクササイズなどのエクササイズ及びシンプルエアロビクスを行う	0	0
15	精神障害者地域交流促進事業 てっぱん	平成22年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	精神障害をお持ちの方の居場所のひとつとして、地域ケアプラザを利用できるようにする。外出のきっかけづくりとすることを目的とする。	2:障害児・者		・年9回/毎月第2木曜日 10時～13時・15時 ・参加費 100円・200円・400円 ・お茶会、食事会、外出レクリエーションを行う。メニューや外出先は参加者と企画する	7	28
16	持ち寄り本棚	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	引きこもり予防のために、地域の方が外出するきっかけづくり。本を通じて、仲間づくり、交流の場。声に出して読む、想いを伝える、意見交換することで心身の健康促進を図ることを目的とする。	5:地域		・年10回/毎月第2火曜日 10時～12時 ・参加費 無料 ・リレー音読、丸読み音読で準備運動を行う ・各自持ち寄りした本について意見交換 ・言葉遊び等	6	17
17	日向台病院デイケア ボランティア事業 ひなたくらぶ	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日向台病院デイケアに通う精神障害をお持ちの方の地域貢献の場として、また地域交流の機会として、地域ケアプラザの敷地内清掃や花壇の手入れ、軽作業を中心としたボランティア活動を行うことを目的とする。	2:障害児・者		・年10回/毎月第3木曜日 13時30分～15時 ・敷地内清掃、花壇の手入れ、軽作業等を行う。日向台病院デイケア職員引率のもと、利用者が参加	0	0
18	障害児余暇支援 親子できしゃぼぼ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	発達に不安のある小学生・中学生親子の余暇支援の場。居場所づくり・仲間づくり・情報交換の場とする。同事業卒業生である社会人のボランティア活動の場・余暇支援の場とすることを目的とする。	2:障害児・者	3	・年4回(7.9.12.3月)/第3日曜日 10時～12時他 ・参加費 500円(一家族)・兄弟+100円 ・室内遊びや外出レクリエーションを行う ・施設見学、職業体験等を行う	0	0
19	左近山ふれあい寄席	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	引きこもり予防のために、地域の方が外出するきっかけづくり。歌や落語を通じて、余興を楽しんでいただくことを目的とする。	5:地域	1	・年2回(7.1月)/第2土曜日 10時～12時 ・参加費 300円 ・前半1時間、ギターの伴奏で昭和歌謡・童謡等を歌い、後半1時間、落語を行う ・出演者 濱乃志隆氏	0	0
20	ギターの調べ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	引きこもり予防のために、地域の方が外出するきっかけづくり。地域の顔のつながりを作る。良質な音楽を聴くことでの、心にもたらず音楽療法を目的とする。	5:地域	1	・年2回(9.3月)/第2土曜日 10時～12時 ・参加費 200円 ・前半、ギター独奏を聴き、後半、ギター伴奏に合わせて歌う。事前にリクエスト曲を募集 ・演奏者 木下敏雄氏	2	29
21	親子であそぼう けあぶらんど	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所づくり・仲間づくりの場。地域や近隣地域などで活躍する、子育て支援ボランティア団体に協力いただき、親子で楽しめるコミュニケーションの場の提供を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		・年4回(5.7.11.3月)/未定 10時～11時・16時 ・参加費 無料 ・年2回はあさひプレイパーク"みんなの基地"のダンボールパークを実施、その他未定	0	0
22	まち散歩	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	引きこもりを予防し、仲間づくりの場とする。歩くことでの健康づくり、名所旧跡を学ぶことでの認知症の予防、季節を見る、感じることで心のゆとりを持つことを目的とする。	5:地域		・年2回(10.11月・2.3月)/未定 9時半～15時頃 ・参加費 200円(保険代込み) ・地域に住むガイドボランティア 道遥の会の 大村雄五氏引率で旧跡、公園等を巡る	0	0
23	ママたちのティーパーティー	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の子育て支援。子育て世代の不安や悩みを解消し、楽しむ子育てへと繋げる。子育てを通しての仲間づくり、交流の場、情報共有の場、リフレッシュの場とすることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児	7	・年2回(6.2月)/未定 13時半～15時半 ・参加費 無料 ・醍醐千里氏を講師とし、自作の詩の朗読と子育て講座をヘルマンハーブの演奏とともに。講師を交えたお茶会で交流する	0	0
24	小学生 ケアプラザ ☆もっと知って事業 夏休み 子ども☆フェス!	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の小学生・子どもたちの余暇支援の場。ケアプラザ利用の少ない世代にケアプラザを知ってもらい、活用してもらい、登録団体の多世代間交流に繋がる。福祉保健活動の場とすることを目的とする。	4:子ども・青少年	3-7	・年1回/7月末 10時半～14時 ・参加費 無料/一部実費 ・小学生や園児を対象とした室内でのお祭り。登録団体の企画、運営によるブース(ゲーム・工作等)を中心に行う	0	0
25	ジュニアボランティア 夏休み 体験教室	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	市沢・左近山地区のジュニアボランティアの児童を対象に、福祉の内容を盛り込んだ講座等を行い、今後の活動に繋げる。また、楽しめる学習イベントを実施することで夏休みの余暇支援とすることを目的とする。	7:その他		・年1回/8月 10時～15時 ・参加費 200円(保険代込み) ・福祉に関する講座や工作を行う ・デイサービスにて高齢者との交流を行う	0	0

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
- 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
- 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
- 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
- 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
- 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
26	市沢地区ジュニアボランティア福祉教室	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	市沢地区のジュニアボランティアの児童を対象に、福祉教育の一環として行うことを目的とする。	7:その他		・年1回/9月 10時~12時 ・参加費 無料 ・市沢地区民生委員児童委員協議会からの依頼にて開催	1	16
27	ハロウィンパーティーツアー	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域内にある商店街のPR・交流の場。親子の居場所づくり・仲間づくり。ケアプラザを知っていただき、活用につなげる。親子のコミュニケーションの場とすることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		・年1回/10月末10時~12時/15時~17時 ・参加費 200円(保険代込み) ・午前/未就園児親子、午後/園児親子 ・ケアプラザにて作業後、マイクロバスにて移動。協力店舗に立ち寄りお菓子をもらう	0	0
28	おおなべ大会	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方が外出するきっかけづくり。ケアプラザを知ってもらい活用に繋げる。多世代間交流、ボランティア活動の場とする。各国の食文化に触れる事や大勢で食する事で、子どもの食育に繋がることを目的とする。	5:地域	3	・年1回/1月末 10時半~14時 ・参加費 100円(1杯) ・世界鍋紀行シリーズとして、各国のメニューを提供。自主事業から充足した「はじめまし手」のメンバーにボランティアを依頼	0	0
29	ハンドメイドクラブ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	外出のきっかけづくり。地域の方との顔のつながり、仲間作り。手先を使い、デザインを考えることでの認知症予防。新しい趣味の開拓をし、日々の生活を豊かにすることを目的とする。	5:地域		・年1回/2月 13:00~16:00 ・参加費 500円程度 ・講師指導の下、オリジナルのアクセサリ等を製作 ・デザイン、材料等は講師持ち込み。	0	0
30	登録団体説明会	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ利用登録されている団体に、施設の利用方法を知ってもらい、ルール等について統一した認識をもってもらう。各団体の交流の場とすることを目的とする。	7:その他		・年1回/12月 10時~12時 ・参加費 なし ・全登録団体を対象として行う ・施設利用方法の確認、連絡事項等の伝達を行う	2	36
31	ボランティア年末大掃除	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	施設利用登録団体のボランティア活動の場。施設利用についての意識向上、他団体との交流の場を目的とする。	7:その他		・年1回/12月 10時~12時 ・参加費 なし ・全登録団体を対象とし、有志参加を募る ・施設内外の大掃除、貸棚の整理を行う	1	77
32	ボランティア交流会	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃、ケアプラザで活動しているボランティアを対象とし、活動啓発と慰労の場とする。ボランティア同士の情報交換と交流の場を目的とする。	7:その他		・年1回/3月 13時半~15時 ・参加費 なし ・自主事業、デイサービス等で活動しているボランティアを対象に招待し、お茶会を行う	0	0
33	ケアプラザ芸術会	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザで活動しているサークル・地域の方の作品展示・発表の場とする。登録団体の福祉保健活動を目的とした体験教室を行う事で、参加者が新たな活動を始めるきっかけづくりや交流の場とすることを目的とする。	5:地域	7	・年1回/6月27.28日 10時~15時 ・参加費 無料・一部実費 ・登録団体、地域の方の作品展示、登録団体のステージ発表を行う ・登録団体による体験教室を行う	0	0
34	ケアプラザ祭り	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民同士やプラザ職員との交流が生まれる場とする。ケアプラザを知って頂くきっかけづくりとする。登録団体のボランティア活動の場、地域で活動する団体の活動PRの場とすることを目的とする。	5:地域	7	・年1回/11月1日(日) 10時半~14時 ・参加費 実費 ・屋台販売、各種コーナー ・登録団体、各地区ジュニアボランティアによる各ブース手伝い協力	0	0
35	保育士とあそぼう	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業。ケアプラザを知ってもらい、今後活用してもらおう。同世代の親子とのコミュニケーションの場、仲間づくり。保育士との遊びを通じての子育て相談・遊び方のレクチャーを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		・年1回/6月26日(金) 10時~11時半 ・参加費 無料 ・左近山保育園主催/後方支援事業 ・保育士持参のプログラム、体を使った手遊びやおもちゃ制作、保護者の交流を行う	0	0
36	親子でからだをつかってあそぼう	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業。ケアプラザを知ってもらい、今後活用してもらおう。同世代の親子とのコミュニケーションの場、仲間づくり。子どもの成長期に合わせた体操や運動、親子で行える遊びなどのレクチャーを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		・年1回/10月30日(金) 10時から11時半 ・参加費 無料 ・左近山保育園主催/後方支援事業 ・保育士と横浜市体育協会持参のプログラム、親子でできる体操や遊びを行う	0	0
37	旭ふれあい区民まつり行政・PRコーナー出展事業	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	来場している地域の方々に地域ケアプラザをPRすることを目的とする。	5:地域		・旭区役所を中心に鶴ヶ峰周辺 ・年1回/10月中旬頃 10時~15時 ・参加費 無料・旭区内ケアプラザ 共催 ・実行委員で内容検討(PR方法・子供向けゲーム等)	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
38	くじらまつり	平成25年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	地域にある障害者施設のお祭りに参加協力し、事業所との関係を築く。参加者(地域の方)と交流する。また、ケアプラザのPRを行うことを目的とする。	5: 地域	2・4	・空とぶくじら社 施設内外 ・年1回/7月18日(土) 11時~15時 ・参加費 実費 ・空とぶくじら社主催 ・依頼された内容で協力	0	0
39	市沢まつり	平成29年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	市沢地区地域支えあいネットワークの活動に支援チームとして協力。連合町内会との関係を築く。参加者(地域の方)と交流する。また、ケアプラザのPRを行うことを目的とする。	5: 地域		・市沢小学校 校庭 ・年1回/7月25日(土) 予定 14時~21時 ・参加費 実費 ・市沢地区連合町内会主催 ・依頼された内容に協力	0	0
40	左近山地区地域支えあいネットワーク左近山ウォーキング	平成28年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	左近山地区地域支えあいネットワークの支援チームとして協力参加。地域福祉保健計画の目標を達成するための取組。地域住民の世代間交流の場とするとともに、健康意識の向上を図ることを目的とする。	5: 地域	1・2	・里山ガーデン他 ・年2回/4月・10月 予定 10時~12時 ・参加費 無料 ・左近山地区地域支えあいネットワーク主催 ・目的の地でウォーキングを行う	0	0
41	左近山地区地域支えあいネットワーク左近山連合団地祭	平成24年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	左近山地区地域支えあいネットワークの支援チームとして協力参加。支えあいネットワーク活動や周辺施設などのPR。地域住民の多世代間交流・地域活性化を図ることを目的とする。	5: 地域	4・6・7	・左近山小学校 校庭 ・年1回/8月22日(土) 18時~21時 ・参加費 無料 ・左近山地区地域支えあいネットワーク主催 ・PRブース、福祉相談所を設置	0	0
42	左近山地区地域支えあいネットワーク左近山スタンプラリー	平成25年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	左近山地区地域支えあいネットワークの支援チームとして協力。地域福祉保健計画の目標を達成するための取組。高齢者、小学生の多世代交流の場、老人会メンバーの活躍の場とすることを目的とする。	5: 地域	2・4	・左近山地区内 公園等 ・年1回/3月 予定 10時~13時 ・参加費 無料 ・左近山地区地域支えあいネットワーク主催 ・ポイントでゲームを行うスタンプラリー	0	0
43	サイレントカフェ	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の方の交流の場。新しい生活様式を知り、考えることを周知する。外に外出する、ケアプラザを知るきっかけづくり・居場所づくり・仲間づくりにより、地域で顔の見える関係をつくることを目的とする。	5: 地域		・年9回/毎月第4水曜日 15時~16時 ・参加費 100円 ・市販のお菓子、飲み物を提供 ・職員による月替わりのテーマで、映像等による非接触レクリエーションを行う	7	52
44	出張みっかぼーず	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の方の交流の場。地域内の公園等を知るきっかけ、外に外出する、ケアプラザを知るきっかけづくり・居場所づくり・仲間づくりにより、地域で顔の見える関係をつくることを目的とする。	5: 地域		・不定期/10時半~11時半 ・参加費 無料 ・担当地区内の公園などで集いの場を提供し、コーヒーを提供。相談などを行う	10	172
45	出張けあぶらんど	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親子の居場所づくり・仲間づくりの場。地域内の公園などに職員が出向きフリーの遊び場や、子育て支援ボランティア団体に協力いただき、親子で楽しめるコミュニケーションの場の提供を目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		・不定期/10時半~11時半・15時 ・参加費 無料 ・担当地区内の公園などで外遊びの場を提供し、親子の見守りと相談などを行う	8	161
46	市沢ふれあい広場	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	毎月参加している地域のサロンでの、ひとコーナーを担当し協力。地域貢献活動として、地域の方との交流や子育て支援、ケアプラザを知るきっかけづくり・居場所づくり・仲間づくりの場とすることを目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		・毎月第1木曜日(変更有) 10時~11時半 ・参加費 無料 ・市沢ふれあいホール(または境内)で開催 ・不定期でプログラムの協力依頼がある ・7月ミニ緑日/紐引き	1	9
47	チェッカーで手洗い講座	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染症予防に効果があるとされている手洗いについて、正しい手洗いの普及と感染予防についての意識の向上につなげ、担当地区の感染拡大防止になることを目的とする。	5: 地域	3・4	・8月1日(土) 10時半~16時 ・参加費 無料 ・申込制 ・30分の講座を同日5回開催 ・区役所健康づくり係より手洗いチェッカーを借り、通常の手洗いを確認する	5	24
48	お外でちょこっとハロウィン	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	季節の行事に触れる交流の場。親子の居場所づくり・仲間づくり。ケアプラザを知っていただき、活用につなげる。親子のコミュニケーションの場とすることを目的とする。	3: 養育者及び乳幼児	4	・年1回/10月30日(金) ・幼児 10時半~11時半/園児 15時~16時 ・参加費 200円(保険代込み) ・左近山ショッピングプラザの広場に背景を設置し、写真撮影を楽しむ。お菓子のお土産を渡す	2	38

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
49	冬の住まいのヒートショック予防講座	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ヒートショックを防ぐための工夫とその効果を学ぶ講座。来る冬に備えて寒さ対策を検討するきっかけづくり。左近山地区の高齢者の見守りに携わる方を対象に実施し、情報提供や今後の見守りに繋げることを目的とする。	7:その他		・年1回/11月30日(月) 1部9時半から10時半/2部11時から12時 ・参加費 無料 ・後方支援事業 ・横浜国立大学都市イノベーション研究院主催 ・団地のヒートショックに関する講座	2	29
50	左近山地区地域支えあいネットワーク公園めぐって もじあつめ	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	左近山地区地域支えあいネットワークの支援チームとして協力。地域福祉保健計画の目標を達成するための取組。高齢者、小学生の多世代交流の場、老人会メンバーの活躍の場とすることを目的とする。	5:地域	2・4	・左近山地区内 公園等 ・年1回/3月30日 10時~12時 ・参加費 無料 ・左近山地区地域支えあいネットワーク主催、ポイントで文字を探すワードラリー	1	38